

発議第3号

平成27年12月18日

北栄町議会議長 井上 信一郎 様

提出者 北栄町議会議員 町田 貴子
賛成者 北栄町議会議員 阪本 和俊

鳥取県立美術館の建設を求める決議について

会議規則第14条第1項及び第2項の規定により、上記の議案を提出する。

理由

決議書のとおり

鳥取県立美術館の建設を求める決議

鳥取県では美術分野の専門施設として美術館の整備が検討されている。平成6～7年頃、県立美術館建設構想が議論された際には、旧北条町において誘致に向けた積極的な運動が展開された。このたびも県立美術館誘致に向けて、いち早く北栄町商工会の署名運動が実施されている。

県立美術館は、県民をはじめ多くの人々が訪れて交流し、美術をめぐる多様な交流の結節点となるあらゆる人に開かれた空間となることが望まれている。北栄町は鳥取県のほぼ中央に位置し、北栄町大栄農村環境改善センターが、県内の各種団体に利用され、さまざまな大会等が数多く開催されていることから、利便性の高い場所であることは明白である。

美術館誘致の候補地である旧鳥取県自動車運転免許試験場跡地は、JR由良駅（愛称コナン駅）から約600mであり、国道9号からも約800mと交通アクセスが良好である。また、自然災害の少ない場所であり、すでに自動車専用道路として、事業化に向けた都市計画決定の手続きが進められている山陰道と、北条湯原道路の整備により、県内のみならず県外からも多くの人々が訪れ、より多様で新たな交流が形成可能である。

北栄町は、日本を代表する洋画家 前田寛治、名探偵コナンの作者 青山剛昌氏ほか、多数の芸術家の出身地でもある。文化、芸術のまちとして文化団体の活躍もめざましい。候補地横には由良川がゆったりと流れ、さらに周辺には国史跡由良台場跡や青山剛昌ふるさと館があり、歴史・文化の振興拠点として相乗効果が見込まれる。また、南は大山、北は日本海を望み、白砂青松の海岸線や砂丘畑と風車の景観も楽しめ、観光地としての条件も備えている。

北栄町民の県立美術館建設への熱い思いは今や最高潮に達しており、我々、北栄町議会もその思いを重く受け止めて、本町の旧鳥取県自動車運転免許試験場跡地に建設することを求め、ここに決議する。

平成27年12月18日

鳥取県東伯郡北栄町議会